



どうして宇都宮は妖精のまちなの？

宇都宮には昔、天然痘が流行したときに不思議な黄色い鮎ふなが現れ、病人がその身を食べたところ、病があとかたもなく治ったという「黄ぶな伝説」があります。人々をおそろしい病から救った「黄ぶな」は、自然界の神秘を司る神々の化身であり、まさに自然の精霊です。

西洋でも昔から、「妖精（自然の精霊）」は病を治したり、薬草の知識を授けたり、人間の運命を司る存在と考えられていました。このことから人々の病を治した「黄ぶな」は「妖精」の仲間といえるのではないのでしょうか？

また、市内（旧上河内町）には恩返しをする河童かっぱや巨人ダイダラボッチの伝承があり、妖精ミュージアムの近くには「百目鬼通り」と呼ばれる伝説の鬼の名前が由来となった通りが、いまでも残っています。宇都宮のまちは人知れず妖精物語（おとぎばなし）にあふれている「妖精のまち」なのです。

* * * * *

——私が栃木県宇都宮に生まれ、妖精学に惹かれた理由は、
近郊に白雪の日光、溪谷の塩原、
高原の那須、清冽な流れの鬼怒川など
四季折々の花々の影や湖に潜む何かを
感じる土地に育ったからかもしれません——



名誉館長
井村 君江

宇都宮市生まれ。1965年東京大学大学院比較文学文化博士課程修了。
ケンブリッジおよびオックスフォード大学客員研究員。明星大学名誉教授。
2004年 紺綬褒章受賞。
「ケルトの神話—女神と英雄と妖精と」（筑摩書房）
「妖精学大全」（東京書籍）ほか著書・訳書多数

*ご利用案内



開館時間：午前9時～午後7時
休館日：年末年始／12月29日～1月3日／原則毎月第一月曜日
※施設のメンテナンスのため臨時で休館する場合があります。
入場料：無料

*所在・連絡先



〒320-0026 栃木県宇都宮市馬場通り4丁目1番1号
うつのみや表参道スクエア内 市民プラザ5階
TEL/FAX：028-616-1573
TEL：028-616-1574（ミュージアムショップ）
ホームページ：<http://www.fairy-link.net/index.html>

*交通アクセス



電車をご利用の方

JR宇都宮駅西口から徒歩10分。
東武鉄道東武宇都宮駅から徒歩10分。

バスをご利用の方

関東バス：馬場町二荒山神社前停留所
市内循環線（きぶな）：うつのみや二荒山神社下
JRバス：馬場町

自動車をご利用の方

東北自動車道：宇都宮インターチェンジから約9km
鹿沼インターチェンジから約8km
駐車場：あり 最初の30分無料（2024年4月現在）



うつのみや妖精ミュージアム 市民ギャラリー



編集・発行
宇都宮市



* Fairy Library

妖精に関する絵本や書籍を集めたコーナー。季節に合った絵本をとり揃えています。

さし絵本 美しいさし絵本の数々。妖精アートサロンに展示しています。



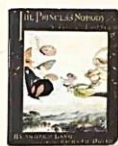
「エドモンド・デュラックのフェアリーブック」
エドモンド・デュラック 絵



「夏の女王又は
遊戯と月の歌」
ウォルター・クレイン 絵



「夏の夜の夢」
アーサー・ラッカム 絵



「睡でもない王女さま」
リチャード・ドイル 絵

うつのみや

妖精ミュージアムとは？

本市出身でわが国の妖精研究の第一人者である井村君江氏から絵画や学術書など1万点を超える貴重な妖精関係資料と、本市出身の実業家齋藤文男氏から陶磁器や絵画などの寄贈を受け、「魅力的で夢育む都市 宇都宮」の実現を目指し、平成19年7月に開館しました。

教育や生涯学習、文化芸術の振興、まちづくりの拠点として、妖精のまちを発信し続けています。

現在、妖精ミュージアムでは年に1度の企画展、季節のイベントや不定期の特別展、ワークショップやコンサート、絵本の読み聞かせの他、毎月、井村名誉館長によるギャラリートークを開催しております。



アートサロンのシンボル
ピーターパン 像

陶磁器 ウェッジウッドのラスター彩という珍しい技法の「フェアリーランド・ラスター」シリーズです。



「緑付きボウル」



「メルバ・カップ」



「リリートレイ」

絵画 妖精を題材にした貴重な絵画です。



「魅惑された笛吹き」
ウィリアム・H・サリヴァン



「幽霊ティターニア」
ジョン・シモンズ



* Fairy Art Salon

19世紀英国の作品を中心にした妖精の絵画や陶器、貴重本などのコーナー。

妖精博士の不思議なコレクション

不思議な妖精図鑑
手をかざすとページが
めくられる不思議な本です。

妖精カメラ
のぞくと妖精が写真から
飛び出して見えるカメラです。



市民ギャラリー

* Citizens Gallery

市民の方の作品発表の場としてご利用いただけます。
(利用方法・料金などはお問い合わせ下さい)

* Museum Shop

妖精ミュージアムオリジナルグッズをはじめ、妖精関連の書籍やポストカードなどを販売しています。

* Office of a Fairy Professor

長年妖精研究をしてきた博士の部屋です。妖精の世界を体感できます。



カリグラフィ文字：堀井祐子
イラスト：NOMURA